

知っていますか？ 服と地球温暖化の関係

毎年、かんきょうノートを通じて、地球温暖化を防ぐ省エネ活動に取り組んでくれて、ありがとうございます。

ところで、二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスのうち、服に関するものが約1割を占めているということを知っていますか。ファッション産業は、近年、安い服が大量に作られ、売られ、短い期間で廃棄されるようになり、環境に与える影響が大きい産業であると指摘され、国際的な課題となっています。



大和市気候非常事態宣言
ロゴマーク

何が問題なの？ 服が環境に与える影響

一番の問題は、安い服が大量に作られ、売られ、捨てられていること！

日本では、1年間に1人あたり平均18着の服を買い、1年以内に平均15枚の服を手放しています。手放される服のうち、再利用される服はたった10%、資源回収されるものは22%で、残りの68%はゴミとして焼却・うめ立てされています。

服1着あたりの二酸化炭素排出量は約25.5kg、水消費量は約2,300ℓ！

オーガニックコットンの場合は、必要な水の量が従来の綿と比べて91%も少なくなります。

服を洗たくすると、マイクロプラスチックが海に流れていきます。

ポリエステルはペットボトルと同じ、石油から化学的に合成された原料で作られています。洗たくする時に出るくずは、マイクロプラスチックとなります。

あなたにできることを考えてみよう！

長くたくさん着ても、あきない、こわれない服を、よく考えて買おう
リサイクルショップで買ったり、売ったりしよう
ポリエステルはネットに入れて洗たくしよう

ほかにもあるかな？ 考えてみよう！

平均すると1日あたり
大型トラック約120台分の服が
焼却・埋立処分されています。



日本の家庭から焼却・埋め立てされる服は、
年間約45万トン。
廃棄量の削減が課題です。

服1着あたり換算

CO₂排出量

約25.5kg

ペットボトル(500ml)



約255本製造分

水消費量

約2,300ℓ

浴槽



約11杯分

環境省 2022年度調査から

もっと詳しく知りたい人は「環境省 サステナブルファッション」で検索してください。

裏面を見て、1週間、環境にやさしい行動にチャレンジしよう。

①今までをチェック

今までの一週間をふりかえり、それぞれの項目について、できていた日の数を記入してください。

②取り組んでみよう

項目を意識して、1週間チャレンジしましょう。

できた日に○をして、最後に達成できた日数を記入します。

③どれだけCO₂排出量を減らせるか計算しよう

表に書いてある数字と一週間に達成できた日数をかけて、1年間取り組んだ場合にどれだけ二酸化炭素排出量を減らせるか計算してみましょう。

分からないことがあったら、大和市 環境総務課へお問い合わせください。
電話：046-260-5493